



スズメバチに注意しましょう!

スズメバチは、今からの時季は活動が活発になり注意が必要です

注意事項

- ①巣を見つけても近づかない。
- ②追い払おうとせずに逃げる。
- ③身を低くし、後ろにゆっくり下がりながらその場を離れる。
- ④草刈りや伐採作業をする場合は、巣がないか下調べをしてから行う。

症状

軽症

- じんましん
- 全身のだるさ
- 息苦しさを感ずる

中等症

- のどが詰まった感じ
- 胸苦しさ・口の渇き
- 腹痛・嘔吐・下痢・頭痛・めまい

重症

- 意識がもうろうとなる
- さらに悪化すると⇒けいれんや意識消失、血圧低下

重症の場合、ショック症状を起こし死に至ることも!!

対処法

- 刺された場所が巣の近くなら、すぐに巣から離れる。
- 傷口を水道水などでよく洗い流し、手で毒液を絞り出す。(口で傷口を吸い、毒液を出そうとしない)
- 患部に虫さされ薬(抗ヒスタミン剤)を塗る。(アンモニアは全く効果がない)
- 軽症でも速やかに医師の診察を受ける。
- ショック症状が見られたら緊急を要するので、人を呼び救急車を要請する。

危険な消火器ありませんか?

さびついたりひび割れがある消火器は、いざという時に使えないだけでなく、破裂事故を起こす危険性があります。ご家庭や職場の消火器を確認し、写真のような消火器をお持ちの場合はお近くの消防設備業者に処分(有料)をお願いしてください。消火器は、ゴミ収集場には出せません。



底部のさび

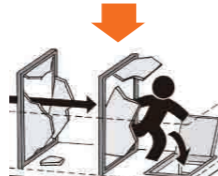


金具のひび割れ

消防ミニ図鑑 No.27

【避難器具】

アパートなどの共同住宅やホテル、福祉施設などには火災時に避難することができるよう避難器具が設置されています。お住まいの住宅や旅行先のホテルなどでは避難器具や避難経路の確認をしましょう。



隔て板



避難はしご

※隔て板とは・・・
隔て板は簡単に破壊でき、非常時にバルコニーを通じ避難することができます。火災が発生したとき、有効に避難できるように隔て板の近くには物を置かないようにしましょう。

防火訪問実施中

消防局では臨時職員4人を雇用し、65歳以上の一人暮らし世帯を対象に、火の用心のための訪問活動を行っています。火災発生の危険性がないか、戸別訪問により防火指導を行いますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。



消防局広報

編集：薩摩川内市消防局 予防課

消防局ホームページ <http://www.satsumasendai-fd.jp/>

みんなの

119

11月9日から11月15日まで

秋季全国火災予防運動が実施されます

火災予防

チェックポイント

これからの時季は、火を取り扱う機会が多くなります。また、空気も乾燥し、火災が発生しやすくなります。一人一人が火災予防に対する意識を持ち、火災の発生を防ぎましょう。



1 放火対策

ゴミは指定日の朝に出し、家の周りに燃えやすいものなどを置かない。

2 コンロ

コンロ周りに燃えやすいものを置かない。調理中コンロから離れるときは、必ず火を消す。

3 たばこ

火がついたたばこを放置しない。喫煙時は深い灰皿を使い、吸い殻は必ず水につける。

4 火遊び

子どもには火の怖さを教え、手の届くところにマッチやライターを置かない。

5 ストース

ストーブの周りに燃えるものを置かない。家具のそばにストーブを置かない。近くに洗濯物を干すのも危険。

6 電気配線

複数のコードをまとめたり、たこ足配線をしない。コードの上に物を載せるのも危険。コンセント周りは定期的に掃除する。

7 たき火

たき火をするときは、消火器や水バケツなどの消火準備をし、その場を離れない。風が強い日や空気が乾燥しているときは、たき火をしない。
たき火をするときは、消防署への届け出が必要です。

8 住宅用火災警報器

火災時の逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。設置後は年2回程度作動確認(ボタンを押すまたはひもを引いて警報音を確認)し電池切れによる不動作がないように管理する。

オール電化住宅にも火災発生の危険あり!



救急車・消防車の緊急走行にご協力を

119番通報を受ける際に「サイレンを鳴らさずに来てください」とお願いされるケースがあります。救急車や消防車の出動は、道路交通法でサイレンを鳴らしての走行が義務付けられています。ご理解をお願いします。また、サイレンを鳴らした消防車などに気付いたら、交差点を避けて車を左側に寄せ一時停止し、進路をゆずってください。一時停止する時は、急ブレーキ・急ハンドルは危険です。慌てずゆっくり停止してください。

